



あなたと職場と協会けんぽの
ヘルスコミュニケーション
HEALTH COMMUNICATION ACTION PLAN

京(きょう)から取り組む健康事業所宣言



医療法人社団 恵心会 京都武田病院 様

御社は、健康経営の考え方にに基づき、従業員の健康増進を図るため、下記の項目に取り組むことを宣言しましたので証します

- 法令に従い、健診を100%受診します
- 健診結果が再検査・要治療だった社員には、
医療機関の受診を促します
- ストレスチェック受検率100%を目指します
- フレックスタイム制度を導入する等、働きやすい
職場づくりを醸成します
- 心身の不調による休職者・退職者ゼロを目指し
職員の面談を実施します

平成30年7月26日

全国健康保険協会京都支部
支部長 守殿 俊二



医療法人社団 恵心会 健康宣言

医療法人社団恵心会では、「**職員さんと職員さんの家族を幸せにする、そして利用者さんには感動あふれるサービスを提供する**」という経営理念を掲げています。当院では働く職員さんが健康でなければ、利用者さんが満足するサービスを提供できないという考えの下、職員の健康を組織全体の経営課題として捉え、健康の保持・増進活動に対する積極的な支援を行い、「**健康経営**」に取り組んでいます。職員一人ひとりの健康と働きやすい職場の醸成の為に、組織全体として常に職員一人ひとりが考え、カイゼンし続けることによって、職員全員がいきいきと健康に働ける職場環境および企業の発展を目指します。

医療法人社団 恵心会 理事長 武田敏也

【活動方針】

1	健康管理および健康の保持・増進を推進する為、理事長をリーダーとする産業医、保健師、各所属長、事務職員が連携する健康経営推進の為の組織を醸成する。
2	職員の健康管理および健康経営推進の為に、衛生委員会等とも連携をし、健康管理の実施状況および施策の実行・成果について、定期的に経営会議等、経営層・管理職・一般職員に周知できる体制を組織する。
3	職員一人ひとりが心身の健康保持・増進に自律的に取り組めるよう、健康づくりを支援する。法令順守を基本とし、予防医学の見地から、以下の枠組みを体系的かつ包括的に健康管理を実施する。
	(0次予防)職務の垣根を超えた職場のコミュニケーションの活性化等により、職場の環境をカイゼンする取り組みを推進する。
	(1次予防)研修や情報の発信等を通じ、職員への健康啓発活動の推進、職員面談による職場環境のカイゼン、疾病予防、メンタルヘルスに対する取り組みを推進する。
	(2次予防)健康診断やストレスチェック等による疾病の早期発見・早期措置を目的とした取り組みを推進する。
	(3次予防)精密検査受診率の向上や、産業医面談率の向上を図るとともに、休業や職場復帰制度などの支援体制を整備し、疾病の再発防止・重症化予防を目的とする取り組みを推進する。

【健康課題・目標とカイゼン施策】

課題①	生活習慣病などの疾病の高リスク者の重症化予防
目標	精密検査受診率100%
施策	高リスク者に対する面接指導の実施、精密検査の重要性を情報誌を通じ、広く周知させる。
課題②	心身の不調などによる健康リスクを抱えた職員の早期発見・早期措置
目標	ストレスチェック受検率100%、心身の不調による休職者0、退職者0
施策	ストレスチェック受検勧奨 リーダーまたは所属長、産業医・保健師による全職員を対象にした職員面談を実施